

大学病院の医療事故対策に関する委員会



髙山孝正（かやまたかまさ）委員長
（山形大学 医学部長）

専門委員会委員長会委員長

今般、大学病院の医療事故対策に関する委員会委員長を担当させて頂くことになりました。大学病院には多くの国民から期待されている使命がありますが、その一つに、医師の教育があります。この中には医療の安全性を教育する事も含まれると思っております。医師が医療を行うのは何の為なのかを、一部の大学教授が誤解していた時代もありましたが、医療は国民の健康を守る為に行うのだと考えます。

現在の課題としては、医療事故に関する情報を国民に誤解を与えず、納得できる公表基準を社会に提示する事だと考えております。幸いに、全国国立大学病院長会議では、東京大学医学部附属病院長の永井良三先生が中心に作成された公表基準がありますので、全国医学部長病院長会議でも議論し、整合性を付けたいと考えております。大学病院を含めて、医療が国民から再び信頼を取り戻す大きな要素との意義付けで、本委員会の運営を行いたいと考えておりますので、全国医学部長病院長会議の先生方、事務局の方々のご協力を宜しくお願い致します。

大学病院の医療事故対策に関する委員会メンバー

髙山孝正	委員長	（山形大学医学部 医学部長）
森山 寛	委員	（東京慈恵会医科大学附属病院 病院長）
高橋孝雄	委員	（慶應義塾大学医学部大学病院 教授）
今田敬夫	委員	（横浜市立大学附属病院 病院長）
晶山勝義	委員	（新潟大学医学部総合病院 病院長）
上田龍三	委員	（名古屋市立大学医学部附属病院 教授）
塩崎 均	委員	（近畿大学医学部附属病院 病院長）
山下裕一	委員	（福岡大学病院 副病院長）
坂梨又郎	委員	（琉球大学 教授）

大学病院での医療事故対策

(1) ヒューマンエラーを前提

とした安全管理システム構築

(2) 医療の質の向上

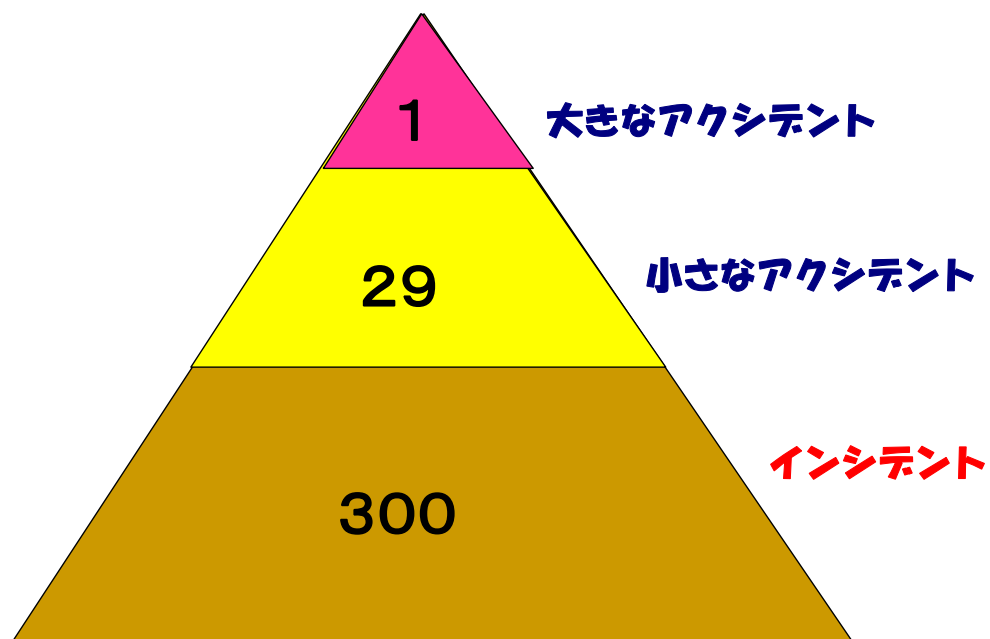
(3) 医療事故発生時の対応

大学病院での医療事故対策

(1) 安全管理システム構築

- 医療事故等防止安全管理規定の整備
- 病院長を中心とした事故防止対策委員会の設置
- 専任のリスクマネージャーを配した医療安全管理部の設置
- 各診療科・診療部門へのリスクマネージャー、サブリスクマネージャーの配置
- 医療事故防止対策の周知徹底のための定例会議開催
- インシデントレポート報告・検証システム導入

ハインリッヒの法則



大学病院での医療事故対策

(2) 医療の質の向上

- 若手医師(研修医等)への指導体制充実
- 医療従事者の負担軽減のための診療体制見直し
- 診療録の記載方法・記載内容・診療録管理体制検討

大学病院での医療事故対策

(3) 医療事故発生時の対応

- 事故処理に際しての患者・家族への説明
- 情報と診療録の開示
- 医療事故発生時の医療事故調査委員会設置
- **Blame-free**
- 公表基準等の検討、実施

例)山形大学医学部附属病院の 医療安全確保制度

①啓蒙活動：教育、研修体制

- ・年2回以上の全員対象の講演会開催
- ・弁護士による法律セミナー
- ・新規採用者、新医局員へのオリエンテーション
- ・各部門において専門知識獲得と安全教育の推進

例)山形大学医学部附属病院の 医療安全確保制度

②インシデントが起きた場合の対応制度

インシデント報告



医療安全管理部会議(毎月開催)

* 改善策も含め審議



医療事故等防止対策委員会

* 再発防止策策定



病院運営委員会(診療科長会議)



リスク・サブリスクマネージャー会議

* 各部署に伝達実行